

2027年3月期 第1四半期 業績補足説明資料

SUNCALL

証 券 コ ー ド : 5 9 8 5
2 0 2 6 年 8 月 7 日

AGENDA

I. 2027年3月期第1四半期 決算概要

II. 2027年3月期 業績見通し

HDD用サスペンション事業撤退により全体業績は前年同期比減収減益だが、データセンター向け需要の伸長及び円安に伴う為替影響により実質業績は前年同期比で成長

- 売上高 13,290百万円（前年同期比 ▲2,120百万円 / ▲13.8%）
※前年同期HDD用サスペンション売上高を除くと前年同期比+1,477百万円/ +12.5%)
- 営業利益 1,880百万円（前年同期比 ▲ 573百万円 / ▲23.4%）
- 経常利益 1,922百万円（前年同期比 ▲ 417百万円 / ▲17.8%）
- 当期純利益 1,492百万円（前年同期比 ▲ 456百万円 / ▲23.4%）

EV関連製品

売上高前年同期比+64.2%

- バスバーやLED関連製品等の増加により前年同期比増収

電子情報通信分野

売上高前年同期比▲45.0%

※前年同期HDD用サスペンション売上高を除くと前年同期比+22.1%

- プリンター関連
需要が減少傾向であり前年同期比減収
- 通信関連
データセンター向け需要の伸長によりアジアでの売上が前年同期比増加
- HDD用サスペンション
2025年7月で事業撤退し、売上高が剥落

既存自動車分野

売上高前年同期比+3.8%

- 材料関連
主要顧客の受注増加により前年同期比増収。
- 自動車関連
エンジン・トランスミッション関連部品の減少により前年同期比減収

■ 対前期比概要

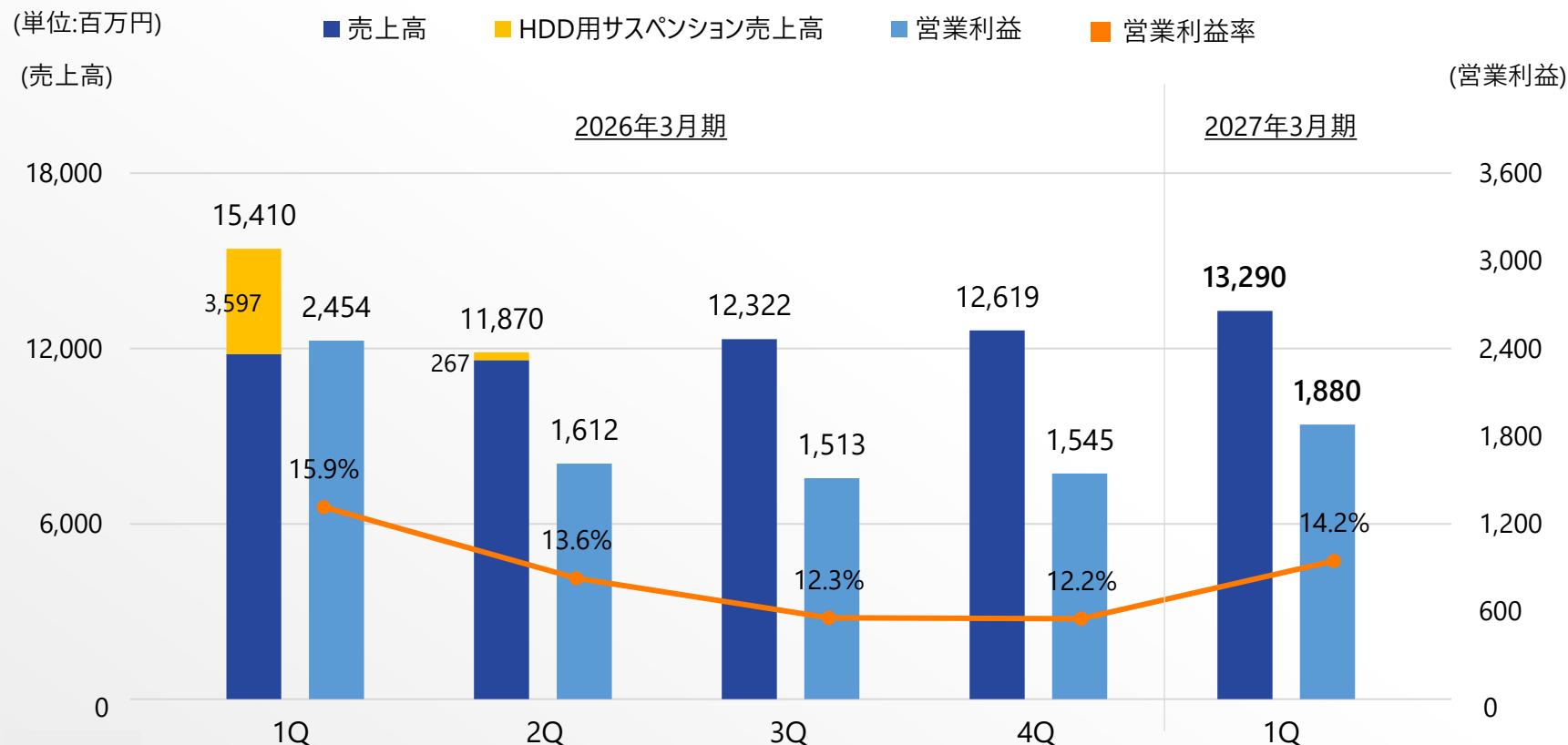
- 売上高
営業利益
 - 経常利益
- HDD用サスペンション事業撤退等に伴う売上・利益剥落により全体で前年同期比▲13.8%減収、▲23.4%減益
一方で、データセンター向け需要増加や円安に伴う為替影響により、前年度HDD用サスペンション売上高を除くと+12.5%増収
(前年同期HDD用サスペンション売上高：3,597百万円)
- 受取配当金80百万円、物品売却益32百万円、支払利息82百万円等を計上
前期は為替差損154百万円を計上

決算概要 (単位：百万円)	2026年3月期 第1四半期 実績	2027年3月期 第1四半期 実績	対前年同期比	
売上高	15,410	13,290	▲2,120	▲13.8%
(HDD用サスペンションを除く)	11,812	13,290	+1,477	+12.5%
営業利益	2,454	1,880	▲573	▲23.4%
経常利益	2,339	1,922	▲417	▲17.8%
当期純利益	1,949	1,492	▲456	▲23.4%
一株当たり利益	64.40	49.27		
平均為替レート	144.6円/ﾄﾞﾙ 163.8円/ユーロ	159.5円/ﾄﾞﾙ 185.4円/ユーロ		

■ 対前四半期比

データセンター向け需要の増加により売上高、営業利益ともに増収増益

四半期別業績の推移



2027年3月期 事業別売上高・営業利益

SUNCALL

■ 対前期比概要

EV関連製品	< 売上高 >	バスバーやLED関連製品等の増加により+64.2%増収
	< 営業利益 >	上記増収に伴う増益
電子情報通信分野	< 売上高 >	< プリンター関連 > 需要が減少傾向にあり▲15.6%減収 < 通信関連 > データセンター向け需要の伸長によりアジアでの売上が+42.7%増加
	< 営業利益 >	上記通信関連の増収に伴う増益があった一方で、HDD用サスペンションの利益剥落により全体で▲31.5%減益
既存自動車分野	< 売上高 >	< 材料関連 > 主要顧客の受注増加により+27.8%増収 < 自動車関連 > エンジン・トランスミッション関連部品の減少により▲3.5%減収
	< 営業利益 >	製品構成の悪化及び製造コストの高騰等による減益

事業別売上高・営業利益 (単位：百万円)	2026年3月期 第1四半期 実績		2027年3月期 第1四半期 実績		対前年同期比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
連結合計	15,410	2,454	13,290	1,880	▲2,120	▲13.8%	▲573	▲23.4%
EV関連製品	814	▲103	1,338	115	+523	+64.2%	+218	-
電子情報通信分野	6,550	2,142	3,604	1,467	▲2,946	▲45.0%	▲674	▲31.5%
※HDD用サスペンション	3,597	-	-	-	▲3,597	-	-	-
プリンター関連	969	-	817	-	▲151	▲15.6%	-	-
通信関連	1,840	-	2,626	-	+786	+42.7%	-	-
その他	142	-	160	-	+17	+12.1%	-	-
既存自動車分野	8,045	415	8,348	297	+302	+3.8%	▲117	▲28.3%
材料関連	1,867	-	2,387	-	+519	+27.8%	-	-
自動車関連	6,177	-	5,960	-	▲216	▲3.5%	-	-

※事業撤退により生産委託先での生産を2025年6月、出荷を同7月で終了。

2027年3月期 連結貸借対照表

SUNCALL

■ 対前期末比

流動資産減少	現預金▲2,677百万円、売掛金+614百万円、棚卸資産+443百万円 他
流動負債減少	短期借入金▲1,497百万円、未払法人税等▲723百万円 他
純資産増加	当期純利益+1,492百万円、配当金▲456百万円 他

連結貸借対照表 (単位：百万円)	2026年3月期末 実績	2027年3月期 第1四半期末 実績	対前期末比	
流動資産	30,462	28,841	▲1,620	▲5.3%
現預金	12,088	9,410	▲2,677	▲22.2%
売上債権	9,082	9,710	+627	+6.9%
棚卸資産	8,694	9,138	+443	+5.1%
固定資産	26,932	27,209	+277	+1.0%
総資産	57,394	56,050	▲1,343	▲2.3%
負債合計	23,179	20,718	▲2,461	▲10.6%
流動負債	14,781	12,217	▲2,564	▲17.3%
有利子負債	5,741	4,323	▲1,418	▲24.7%
固定負債	8,398	8,501	+102	+1.2%
有利子負債	4,597	5,012	+414	+9.0%
純資産合計	34,214	35,332	+1,117	+3.3%
負債純資産合計	57,394	56,050	▲1,343	▲2.3%

AGENDA

I. 2027年3月期第1四半期 決算概要

II.2027年3月期 業績見通し

前回予想を上方修正、過去最高益更新見込み

■ 対前回予想比概要(通期)

- 売上高 データセンター向け投資拡大により電子情報通信分野の売上高及び利益が当初想定を上回ったことに加え、
- 営業利益 円安に伴う為替影響により+10.9%増収、+46.6%増益の見込み

通期業績予想 (単位：百万円)	2026年3月期 実績		2027年3月期 前回予想(5/13公表)		2027年3月期 予想		対前期比 増減率		対前回予想比 増減率	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	27,281	52,223	24,500	50,500	27,500	56,000	+0.8%	+7.2%	+12.2%	+10.9%
営業利益	4,066	7,125	2,900	5,800	4,200	8,500	+3.3%	+19.3%	+44.8%	+46.6%
経常利益	4,179	7,484	2,800	5,600	4,200	8,500	+0.5%	+13.6%	+50.0%	+51.8%
当期純利益	3,395	6,209	2,000	4,200	3,200	6,300	▲5.7%	+1.5%	+60.0%	+50.0%
一株当たり利益	112.12	205.02	66.03	138.65	105.64	207.98				
平均為替レート	146.0円/ﾄﾞﾙ	150.8円/ﾄﾞﾙ	147.0円/ﾄﾞﾙ		157.7円/ﾄﾞﾙ	156.9円/ﾄﾞﾙ				
	168.1円/ユーロ	174.8円/ユーロ	172.0円/ユーロ		183.7円/ユーロ	182.8円/ユーロ				

2027年3月期 事業別 売上高・営業利益 通期予想

SUNCALL

事業別売上高・営業利益 (単位：百万円)	2026年3月期 実績		2027年3月期 前回予想(5/13公表)		2027年3月期 予想		対前期比増減率		対前回予想比増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
連結合計	52,223	7,125	50,500	5,800	56,000	8,500	+7.2%	+19.3%	+10.9%	+46.6%
EV関連製品	4,271	173	5,100	240	5,600	460	+31.1%	+164.8%	+9.8%	+91.7%
電子情報通信分野	14,953	5,142	14,500	4,650	17,200	6,940	+15.0%	+35.0%	+18.6%	+49.2%
※ HDD用サスペンション	3,865	-	-	-	-	-	-	-	-	-
プリンター関連	3,581	-	3,400	-	3,600	-	+0.5%	-	+5.9%	-
通信関連	6,959	-	10,600	-	13,000	-	+86.8%	-	+22.6%	-
その他	547	-	500	-	600	-	+9.7%	-	+20.0%	-
既存自動車分野	32,998	1,809	30,900	910	33,200	1,100	+0.6%	▲39.2%	+7.4%	+20.9%
材料関連	8,283	-	8,300	-	9,000	-	+8.6%	-	+8.4%	-
自動車関連	24,714	-	22,600	-	24,200	-	▲2.1%	-	+7.1%	-

※事業撤退により生産委託先での生産を2025年6月、出荷を同7月で終了。

➤ 2026年3月期配当

- 事業基盤の強化の過程であり、HDD用サスペンション事業撤退に伴う一過性利益を含むため年間配当20円とする。

➤ 中期経営計画2027 株主還元方針

- 2027年度 配当性向30%以上を目指す。

➤ 2027年3月期 配当予想

- 足元の業績が当初想定を上回って推移していることを踏まえ、中間配当予想を15円から20円へ修正する。
一方で、下期以降の事業環境には不透明要素が残ることから、期末配当予想については前回公表の15円を据え置く。
上記に従い、前回年間配当予想30円から年間配当35円(中間配当20円、期末配当15円)へ増配する。

	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期	2027/3期 前回予想 (5/13公表)	2027/3期 予想
中間配当	11円	10円	-	5円	15円	20円
期末配当	9円	10円	-	15円	15円	15円
年間配当合計	20円	20円	-	20円	30円	35円

※今後業績予想が修正される場合、配当方針に基づき修正されることとなります。

【ご注意】

本日の説明資料には、当社の事業に関する業績見通し、将来の計画・方針等に関する記述が含まれていますので、株券等の取引を行う際には、金融商品取引法その他の法令の遵守をお願い申し上げます。また、将来予想は、現時点で入手できる情報に基づき作成しており、既知または未知のリスク・不確実な要因等を含んでいるため、当社の実際の業績、事業活動や財政状態が、将来予想の内容と大きく異なる場合がありますが、そのような場合であっても当社は、将来予想の内容を更新または修正して公表・開示する責任を負うものではありません。

SUNCALL